

「比例は共産党」「広げてください」の訴えをいっしょに引き上げよう！

藤野やすふみ比例候補 2日、県内6カ所で街宣！



藤野やすふみ候補は2日、県内6カ所で街宣。聞いた人からは、「すばらしいの一言。人々の生の声を紹介しつつ、それをわかりやすく政策とむすびつける話し方は説得力があり、1人でも多くの方に聞いて欲しい」「44歳という若さに希望がもてる」「なかなかあれだけの候補者はいないと話題になっていた」の声。

各地でだされている対話を紹介します

● 共産党に大きくなってもらわなければ。知っている人に声をかける。(5区)

● 月5万円の家賃払って電気・水道代払って厳しい生活、内職をしている。本当に共産党がんばって欲しい。(5区)

● 「共産党しかない」とかけよって来る方もいました。(3区)
● 政党助成金の使い方が許せない。自分たちだけが税金をもらい飲み食いに使っている。頭にきた。(2区)

● 自民、公明の組み合わせはダメだ。第三極の政策は自民・公明とそっくり。民主もダメ。それじゃ、いよいよ共産党だ。(1区)

● 選挙だから、支持をお願いしようとしたら、むこうから「私ねえ、(投票は)2つあるから、片方は共産党って書いて、と友達にいつている」といつてくれた。「自民党をいっばい落としたい。選挙区なら1人の自民党しか落とせないが、比例ならいっばい落とせる」とも。(1区)

● ポスターをはっていたら、「支持する」と近寄ってきた。(4区)
● 「上田市の友人から電話があり、自民党もダメだから、共産党に入れてくれ」といわれた。(4区)

● 共産党しか自民党にキッパリと文句をいえない。(4区)
● 自民党だったが今度は共産党に入れるよ。(1区)
● 弱いものいじめはやめてもらいたい。共産党にがんばってほしい。(5区)

● 商売している人は、「こんどは共産党」という人が多いよね。みんな共産党と同じ気持ちだといっている。(1区)
● 原発、戦争に反対なので今度は共産党に入れる。仲間にも話してみる。(2区)

● 給料は減るし、消費税は上がるし、共産党にがんばってほしい。(3区)
● 政党助成金をもらっていないのは共産党だけですね。テレビで知った。国民年金じゃあ暮らしていけない。応援します。(1区)

【昨日の「読者ニュース」で「政党助成金をもらっていないのは共産党だけではないんですね」となっていました。政党助成金を受け取っていないのは共産党だけです。お詫びして、訂正します。】

「ごまかし、や」にわか対決ポーズ、を押し出す各党（県内の各派の第一声から）

● 維新前職（3区）
「安倍政権の2年間のすべてが争点。集团的自衛権、秘密保護法などすべてが危険。アベノミクスは失政。この道しかないではなく、他の道がある」。
※実際は、「集团的自衛権は認めるのが当たり前（橋本氏）、「アベノミクスは断行すべき」（橋本氏）と安倍政権に同調。

● 民主党元職（2区）
「大企業だけが潤っている」、「私は、最後の一人になっても戦争には反対する」
※実際は、民主党は、大企業から企業団体献金を受け、集团的自衛権は「閣議決定撤回」を言うが、党内の意見はバラバラで、行使に対する態度を決められず。

● 民主党前職（1区）
「TPP絶対反対。原発はあってはならない。集团的自衛権、秘密保護法など許さない」。
※実際は、TPPに手をつけ、民主党政権時代に再稼動を強行。

● 自民党前職（2区）
「アベノミクスでようやく明るいきざしがみえてきた。雇用も改善し、賃金もあがりはじめた」
※実際は、正社員は22万人減、実質賃金15ヶ月連続減少です。